

大規模建設工事の竣工検査を効率化 検査業務・帳票出力など、すべてがスムーズに



鹿島建設株式会社 九州支店が施工する大規模なホテルの新棟新築工事に、既に同社他支店の工事において実績のあった「ABookCheck」が導入された。今回は主に工事が完了し、引き渡し前の竣工検査に活用され、検査・報告・帳票出力など、あらゆる面で業務の効率化に貢献。様々な業種、様々な現場で有効活用される「ABookCheck」が、「100年をつくる会社」鹿島建設株式会社の現場で果たした役割を聞いた。

お客様の課題

お客様が指定する検査報告書にスムーズに出力できるシステムを望んでいた。
150を超えるホテル客室の品質管理を、ムラなくタイムリーに遂行できるシステムを構築する必要があった。
様々な検査スケジュールを遅滞なくこなし、複数の検査が同時に進行できるシステムが必要だった。

導入効果

指定された形式に合わせた帳票を自動出力することが可能になった。
入力項目を自由に登録できるなど、帳票作成時に役立った。
同じデータを複数人で扱うことができ、大人数でもスムーズに業務が進んだ。

導入の背景

他支店での導入実績と、360度パノラマを使用できる画期的なシステム

大規模な大型ホテルの新築工事に携わった鹿島建設株式会社 九州支店では、工事が完了し、引き渡し前のチェックなどを行う竣工検査のツールとして「ABookCheck」を採用した。

導入の理由として、まず同社関西支店が携わった工事現場での実績が挙げられる。工事担当の岩切氏は次のように語ってくれた。

「関西支店で使用した、360度カメラと連携できるシステム。こういった実用的なシステムを、当該工事の検査に利用したいというのが大きな決め手でした。」

建設現場で通常使用される図面をデータ化し使用できることはもちろん、360度パノラマ VR を利用して、VR空間の上にも情報を入力し共有ができる「ABookCheck」は、検査業務において大きな力を発揮していた。



工事担当 岩切 泰良 氏

導入時の状況と効果

帳票の自動作成、複数人入力で業務がスムーズに進む



タブレットでの「ABookCheck」利用シーン

帳票作成ツールとしての「ABookCheck」の魅力も語ってくれた。

「検査結果は最終的にお客様が指定する形式の帳票に出力する必要があり、それができるシステムを開発できればと思っていたところでしたが、『ABookCheck』でそれが可能になりました。」(岩切氏)
現場で入力した内容を、指定の帳票形式に自動出力できるのが「ABookCheck」の最大の特長だ。検査業務を進める上で、この利便性を実際に感じる事ができた。

また、岩切氏はさらに続ける。

「チェックしたい項目を自由に設定できる点、同じデータを複数人が同時に入力できる点も実用的だと思います。」
現場での入力項目を自由に設定できることで、非常にスムーズに帳票作成を行なえたと話す。また、1つのデータを複数人が同時入力できることで、検査スケジュールに合わせた報告書の作成がタイムリーにできるようになったという。

今後への期待

360度パノラマ VR は建設現場では非常に有効

導入を決めた大きな理由の1つである「360度パノラマ VR」について、今後への期待としても挙げてくれた。
「360度カメラと連携できる点が『ABookCheck』の大きな魅力だと思います。今後こういった IT ツールの進んだ使い方をしていきたいと思います。」(岩切氏)

今回の大規模工事で、「ABookCheck」は「検査・指摘」、「確認・帳票出力」、「是正・報告」など、一連の検査業務を効率化するために有効活用された。

実際に利用したプロフェッショナルは、「360度パノラマ VR」という、「ABookCheck」が建設現場でさらに活躍する可能性を見出してくれた。



VR空間上の情報もタブレットで入力・確認可能